

地名をよるし

三十八七地



「七地」は成羽川の支流、領家川の左岸に位置していて標高四〇〇〜五〇〇の緩やかな波浪状の地形をした吉備高原上にあります。地頭から上ると地形は起伏に富んでいて下刻作用の激しい開析谷は深さが一〇〇に近いたるもあつて、まさに小起伏と多短谷に地形が広がっています。そして、菅野地区や天王地区、加根谷地区の周辺には「高山石灰岩」（または「成羽台」といわれる石灰岩が分布していて、すり鉢状になった窪はドリーネが発達していて、底には「ポノール」と呼ばれる円形の吸い込み穴が見られるのです。大きな窪地（ウパーレ）はドリーネが広がり連結したもので地底に地下水が流れ込み、洞穴をつくり鍾乳洞が形成されています。代

表的な例は、国指定の名勝となつている磐窟溪で中腹には大きな鍾乳洞が口を開けています。このような窪地地形（小盆地）の斜面や丘の上に集落が点在しているのが「七地」なのです。「七地」には小起伏の地形を表現する道・谷・窪・久保・峠・畦・上・下・曾根などがつく地名が大変多いのです。各地区をつなぐ道は窪を見下ろす高い位置を通つていて道の辻には地神塔や観音仏や牛を陽刻した道標が残り、荒神堂や太師堂が祭られ往日の村人の信仰の厚さを知ることができるとです。「七地」は和名抄によると下道郡弟鬻郷に属していましたが、五郷が分離独立して川上郡となりました。室町時代には京都相国寺の荘園だったことが分かつていて「七地」

はその支配を受けていました。備中兵乱（一五七四〜七五）の時、毛利の武将小早川隆景の軍勢によって「七地」にあつた国吉城の三村政親が天正二年（一五七四）一月三日に滅ぼされ、標高四二〇の要害だつた砦が落城したのです。この城は安藤太郎左衛門元理が元弘年間（一一三三〜一三三）に築城したと伝えられる中世の山城で今では八つの壇が残っているだけで原形は失われていて、三村氏一族の供養碑がポツンと立っています。まさに「兵どもが夢の跡」となつています。戦国期の「七地村」は、宇佐八幡神社で弘治三年（一五五七）に定めた「御当番相勤申次第」（川上町史・史料編）の文書が残つていてそれによると神社の当番を笹原名、菅野名など九の名で交替して勤めていたらしく、当時は特定の家が神事を独占していたことが分かるのです。この永山宇佐八幡神社の本殿は宝永五年（一七〇八）建立と伝えられ古い

様式の拝殿には軒唐破風がつけられています。近世になると毛利の支配から糟谷氏そして慶長一六年（一六一一）から幕府直轄地となり小堀正次が支配、その後元和三年（一六一七）松山藩領となり池田長幸の支配から再び幕府領となつて代官米倉平太夫の支配となり、元禄六年（一六九三）から旗本水谷領となつて明治に至つています。石高は「正保郷帳」（正保二・三年）一六四五・四六ごろ）では、三九九石余、だつたが「天保郷帳」（天保五年）一八三四・「備中誌」七三八石余「旧高田領取調帳」では七〇三石余と増加しています。「七地村」は明治一〇年（一八七七）には布瀬村と合併して七瀬村となりましたが、同一四年には再び分村して「七地村」となり、明治二二年には手荘村の大字となつて後、手荘町の大字、そして川上町「七地」になったのです。

「七地」という地名の「七」は「ななつ」を意味することは確かですが「七」は「数が多」という美称としてよく使われ、「七福神」「七賢」「七堂」などがその例です。また「斜め」の略した意味としても用いられて傾斜地を意味する地形地名としてもよく使われます。曹洞宗常相寺（天王地区の字風呂谷にある）の草創の「讓翁形部公が手之庄七か村を領知したとの記述」（川上町史）に七か村を領したことから「七地」となつたという地名説があります。もしかすると地名の由来はこれが正しいのかも知れません。（文・松前俊洋さん）



南から「加根谷」方面を望む

図書館だより 1月

高梁中央図書館

開館時間 9:00 ~ 17:00

☎ 2912



一般書
いつか、キャッチボールをする日

鯨統一郎:著
PHP研究所

「明日の試合、絶対に打たないでください」代打で活躍する36歳のプロ野球選手・新島隆二にかかってきた1本の電話。八百長を持ちかけられた彼は…。ミステリー俊英が放つ書き下ろし長編小説。

児童書
プリンセス・リーのちいさなバレリーナ

ブルクハルト・ヌッペナイ:文、
モニカ・フィンスターブッシュ:絵
ブロンズ新社

バレエコンクールのポスターを見たリーたちは、バレエの練習を始めますがうまくいきません。そこで踊りのうまい花の妖精に習いに行きますが…。ページのあちこちが光る、キラキラ絵本!

休館日

毎週木曜日の午後
年末年始 12月29日(土)~1月3日(木)
7日(月), 14日(月), 15日(火), 20日(日), 28日(月)

ちいさいここのへや 図書館2階 14:30から

小学校低学年までが対象で参加無料。
親子での参加も歓迎です。

5日(土)	みんなであそぼう「羽子板あそび」
12日(土)	ビデオ「かさじぞう」 おはなし会 (ボランティアグループ「おはなしたまてばこ」)
19日(土)	おりがみあそび「色紙ミニだこ」
26日(土)	かみしばい 「くいしんぼうのおしょうさん」

移動図書館

17日(木)	川上児童館前 備中地域局前	14:15 ~ 15:15 15:45 ~ 16:45
18日(金)	有漢生涯学習センター前 落合雇用促進住宅高梁宿前	14:45 ~ 15:30 16:20 ~ 16:50
22日(火)	玉川地域市民センター前 落合地域市民センター前 中国電力社宅前 松原地域市民センター前	11:00 ~ 11:30 13:00 ~ 14:00 14:30 ~ 15:00 15:30 ~ 16:00
25日(金)	巨瀬地域市民センター前 中井地域市民センター前 宇治地域市民センター前 落合中二公会堂前	10:30 ~ 11:00 13:00 ~ 13:30 14:30 ~ 15:00 16:00 ~ 16:30
29日(火)	津川地域市民センター前 高倉地域市民センター前 川面地域市民センター前	11:00 ~ 11:30 13:00 ~ 13:30 14:00 ~ 14:30

成羽図書館

開館時間 9:00 ~ 17:00

☎ 2589



一般書
千六百年の西山高原の里の歴史と物語

市村 榮:著
西山閣

備中町西山出身の著者が、自然や歴史、民族芸能、祭りなど、西山に関するさまざまなことをイラストや写真なども入れて解説。この一冊で西山の歴史や自然などが分かります。

移動図書館「うぐいす号」

1月15日(火) 1月29日(火)

午前 9:00~12:00	市営星原住宅→ファミリーハイ ツ星原→鶴鳴保育園→市営栄 町住宅→妙見町堀江宅横→雇 用促進住宅→黒川商店(日名 地区)→枝中央地区→成美保 育園
午後 13:00~16:00	老人ホーム成羽川荘→成羽・ 山本地区→小泉・東地区→布 寄小学校→中野・迫地区→吹 屋保育園→吹屋小学校→向井 商店(坂本地区)→田原保育園

休館日 毎週月曜日, 年末年始 12月29日(土)~1月3日(木)